

☑平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報																					
☑ 位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1～2個記入してください。																					
事務事業名	観光物産協会補助経費			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分			一般会計		款	7	項	1	目	3	事業	2
担当部	経済環境部	担当課	商工観光課	担当係	観光	作成者	松村 芳明	内線(電話番号)	2420		シート作成日	H30.5.24		部長決裁日	H30.6.6						
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略				<input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称 :)				根拠法令及び市条例等 <input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称 :) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称 :) <input type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則等 (名称 :)												

2 事務事業の目的														
☑ 当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。														
現状課題	・観光物産事業の未発展及び地域産業経済の衰退。 ・安定した独自財源を確保していく必要。 ・観光資源や名産品のPR不足。				誰・何を対象に	観光客及び観光物産協会支援者。				望ましい状態	・常総市の観光資源や物産品・名産品が広く認知されること。 ・各種イベントでの市内事業者の販売促進。 ・観光・物産の継続的振興。 ・市内の観光資源や名産品を認識してもらい、市民には愛着を深めてもらい、市外の方には常総市に来てもらうきっかけをつくる。			
どのような方法・手順で	・観光行事の開催・後援をし、また、各イベント等に参加し、誘客を図る。 ・市内外各種イベントを市内業者へ周知する。													

3 事務事業の主たる成果指標													
☑ 数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。													
指標名	市観光物産協会諸収入		単位	万円	目標値	300	目標年次	平成 35 年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	観光物産協会の安定した独自財源の確保を図る。さらに、観光事業の開催や後援をすることにより観光振興を図り、また常総市の観光資源や名産品等が広く認知されるよう観光キャンペーンPR活動に努める。			

4 事務事業の実績 ㊦																				
☑ 当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。																				
年度	平成27年度				平成28年度				平成29年度											
	業務名			活動量	業務名			活動量	業務名			活動量								
事務事業を構成する主な業務	① 観光事業の開催及び後援				① 観光事業の開催及び後援				① 観光事業の開催及び後援											
	② 観光施設等の紹介及び宣伝				② 観光施設等の紹介及び宣伝				② 観光施設等の紹介及び宣伝											
	③ 物産事業の強化				③ 物産事業の強化				③ 物産事業の強化											
	④ 街かどプチ情報ステーション「常総なび」の運営				④ 街かどプチ情報ステーション「常総なび」の運営				④ 街かどプチ情報ステーション「常総なび」の運営											
	⑤ 常総地方観光促進協議会の連携強化の推進				⑤ 常総地方観光促進協議会の連携強化の推進				⑤ 常総地方観光促進協議会の連携強化の推進											
	⑥ 財源の充実				⑥ 財源の充実				⑥ 財源の充実											
	⑦ 常総市名産品PR事業				⑦ 常総市名産品PR事業				⑦ 常総市名産品PR事業											
	⑧				⑧				⑧											
	⑨				⑨				⑨											
	⑩				⑩				⑩											
	⑪				⑪				⑪											
	⑫				⑫				⑫											
目標値に対する実績値				44	万円	目標値に対する実績値				50	万円	目標値に対する実績値				62	万円			
決算額	計	11,400,000	円	内訳	特定財源		円	一般財源	11,400,000	円	計	11,400,000	円	内訳	特定財源		円	一般財源	11,400,000	円
(住民一人あたりの行政コスト)				184	円	(住民一人あたりの行政コスト)				187	円	(住民一人あたりの行政コスト)				189	円			

5 担当者評価 ㊧													
☑ 実施したことによる成果や問題点を記入してください。													
成果	ほぼ目標どおり			成果内容	・市内外イベントにて、積極的に参加し常総市観光資源のPRや名産品の販売促進を図った。 ・協会としても年間50回を目標に設定し、イベント参加・観光PRを実施している。								
問題点	・安定した独自財源を確保する必要がある。 ・市内物産品を市内外に知っていただくための情報発信については、まだ足りない面もある。												

6 担当部長及び担当課長評価 ㊨													
☑ 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。													
事務事業の方向性													
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止													
評価理由	この事業は各種イベントへの補助、市内の物産品紹介・販売援助、その他、あすなろの里や坂野家などの観光施設等のPRを行っている。その配分について、短期的なイベント補助と情報発信等の比重を再考し、現状維持を図りつつ、事業内容の見直しが必要である。												

7 実施計画 ㊩															
☑ 今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。															
年度	平成30年度				平成31年度				平成32年度						
事業内容	○観光事業の開催及び後援				○観光事業の開催及び後援				○観光事業の開催及び後援						
	○観光施設等の紹介及び宣伝				○観光施設等の紹介及び宣伝				○観光施設等の紹介及び宣伝						
	○物産事業の強化				○物産事業の強化				○物産事業の強化						
	○街かどプチ情報ステーション「常総なび」の運営				○街かどプチ情報ステーション「常総なび」の運営				○街かどプチ情報ステーション「常総なび」の運営						
	○常総地方観光促進協議会の連携強化の推進				○常総地方観光促進協議会の連携強化の推進				○常総地方観光促進協議会の連携強化の推進						
	○財源の充実				○財源の充実				○財源の充実						
○常総市名産品PR事業				○常総市名産品PR事業				○常総市名産品PR事業							
予算額	歳出	計	11,400		千円	歳出	計	11,400		千円	歳出	計	11,400		千円
		特定財源			千円		特定財源			千円		特定財源			千円
	歳入	一般財源	11,400		千円	歳入	一般財源	11,400		千円	歳入	一般財源	11,400		千円
		計	11,400		千円		計	11,400		千円		計	11,400		千円

8 財務アドバイザーの見解													
『常総市財政健全化計画』では、平成29～31年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は平成31年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いと判断された平成29年度の一般財源決算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。													

9 行政改革懇談会(市民)の意見													
担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。水害の街のイメージを吹き飛ばすようにしっかりとPRしていただきたい。													

10 最終評価(行政改革推進本部) ㊪													
☑ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。													
事務事業の方向性													
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止													
評価理由	観光事業(イベント等)の開催及び後援の実施と市内、県外のイベントへの参加など、常総市のPR活動を実施していく。また、近隣市町村との連携(常総地方観光促進協議会)や市の名産品のPRを今後展開していくべきである。												

11 事務事業の改善理由 ㊫													
☑ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。													
事業内容	今後も安定した独自財源確保を図りつつ、常総市のPR活動、市の名産品のPRを展開していく。												